

No.2804

## 神戸市政報告



■編集・発行：自由民主党神戸市議員団 〒657-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1 TEL078-322-5846

神戸市議員  
灘区吉田 健吾  
よし だ けん ぞう

ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。

●昭和57年5月26日神戸市灘区生まれ●都幼稚園～灘小学校～鷹匠中学校～神戸高校～神戸大学発達科学部（在学中は野球部で活躍）～日本生命保険相互会社～家業である株式会社ユーアイ入社～盛山正仁衆議院議員の秘書として、主に国会で政治の現場を勉強する。

●平成27年4月神戸市議員選挙初当選●家族/妻・長男・次男●所属団体/都賀財産区管理会、都賀だんじり保存会、神戸楽生会、灘納税協会青年部会、神戸青年会議所

## ■ごあいさつ

MESSAGE

春暖の候 皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素よりご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。

さて平成28年度がスタートし、早くも1ヶ月が過ぎようとしています。任期開始からは約1年が経ち、1年間の流れをひと通り経験することができました。今回の市

政報告は、この1年間を振り返り、自分自身の活動の整理をして、2年目をより充実した年にするべく作成いたしました。

これからも初心を大切にしながら、活動が続けてまいります。引き続きのご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。 神戸市議員 吉田健吾

## ■市議会での活動報告（吉田健吾が目標とする5つのテーマに基づく活動報告です）

REPORT

# 1 地域教育

文教こども委員会で質問しました。  
コミュニティ施策の基本方針について

従来施策の縦割りによる弊害を解消し、協働と参画の理念のもと多様な地域特性に応じた施策へ転換を図るための基本指針が策定されました。

## ■吉田健吾の発言（平成27年12月1日）

縦割り行政の弊害や地域の担い手不足は、以前から言われている。基本指針策定にあたっては、もう少し踏み込んだ課題の抽出や観点を入れるべき。

例えば、区役所のまちづくり課の人員を増やすことや、「まちづくり専門職」を新設する方法でも地域課題の速やかな解決につながると思う。各種団体を集めた「地域自治協議会を組織して、そこに一括で補助金を交付する」という理想像ありきでは進めないでほしい。



## 新しい小学校の計画

HAT神戸東部に平成31年開校を目指した小学校と特別支援学校の建設が発表されました。

## ■吉田健吾の質問（平成27年9月16日）

「摩耶駅」開業にともないマンションも建設され、近隣小学校の児童数増加が見込まれる。また、なぎさ小学校では仮設校舎が2棟も長期間使用されている。HAT神戸にある小学校用地を活用して過密化解消を図るべきではないか。

## ■雪村教育長の答弁

HAT神戸の小学校用地に新たな小学校を設置することにより、周辺校の過密化を解消できないか、調整を進めてまいりたい。もう1点、青陽東養護学校の過密化対策も進めていきたい。

## ■吉田健吾の要望

他にも高羽小学校、成徳小学校（美野丘小学校）も過密状態である。全体の課題として解消に取り組んでいていただきたい。



ウラ面に続く▶

## 2 福祉の充実

年間出生数12,000人堅持(2020ビジョン)、実効性のある施策展開を求めました。

■吉田健吾の発言(平成28年2月25日/代表質問)

2020ビジョンでは、ポスト震災20年の神戸のまちづくりとして、人口減少社会の克服をめざし、若者に選ばれるまち、誰もが活躍するまちをテーマに掲げている。例えば、出生数12,000人を135の施策がそれぞれどれほど分担しえるのか。施策を走らせたうえで、その都度細かく進捗をチェック、検証していったほしい。



## 3 住みたい街へ

JR神戸線『摩耶駅』が開業。バスなどとのアクセスの整備が課題。

JR西日本は春のダイヤ改正に合わせ、神戸市灘区に「摩耶駅」を開業しました。利便性向上に加えて、トラブルがあった場合、大阪方面行き電車が折り返す機能を備えた駅になります。

■吉田健吾の発言(平成28年2月25日/代表質問)

『観音寺川沿いのように狭い道路に多様な交通手段が混在するケースも出てきており、地域の事情に応じたきめ細かな道路整備が必要と考える。』



## 4 経済の活性化

日本夜景サミットで新・三大夜景に選出されました。

平成28年10月9日、「夜景サミット2015」が神戸市内で開かれ、「日本新三大夜景都市」の一つに神戸市が選ばれました。六甲山摩耶山の魅力を発信する絶好の場になりました。

■吉田健吾の発言(平成28年2月25日/代表質問)

『神戸ならではの中期滞在型観光を提案していき、民泊などを効果的に活用していくべき。』

『今後、旅館業法の改正で緩和されていく方向が示されているので、違法な営業に対する取り締まる体制を整備する必要がある。』



## 5 環境対策

阪神高速5号湾岸線西伸部事業化決定

平成28年4月1日、国土交通省は阪神高速湾岸線西伸部の「六甲アイランド北」～「駒栄」間について、2016年度の新規事業化を発表。総事業費は約5千億円。完成までには10年程度かかることとされ、既存道路の渋滞解消や経済活性化などが期待されます。

■吉田健吾の発言(平成27年7月3日/一般質問)

『完成までの10年間、市道灘浜住吉川線(神戸製鋼所前の道路)の混雑緩和に対しても、ハーバーハイウェイの活用などの対策をする必要がある。』



神戸市会を  
傍聴しよう!!

神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。市役所1号館25階の市会事務局で傍聴章の交付を受けてください。

本会議・委員会のインターネット生中継  
・録画中継をご覧ください

神戸市会

検索

子育てがしやすく、安心して暮らせる街へ。

神戸市会議員 灘区 吉田健吾

〒657-0051 神戸市灘区八幡町2-8-7-4F  
TEL078-846-0233 FAX078-846-0234

灘区からGo!  
吉田健吾  
ホームページ  
yoshidakengo.jp

